

団体名		一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団						
① 事業	指標名	給食・食育「フォーラム」及び「フェスタ」来場者の前年度比増			目標値	平成25年度比増	実績値	649 人
	過去の実績	平成23年度	平成24年度	平成25年度	達成率	117.6%	達成状況	未実施・未達成・ <u>達成</u>
	(単位: 人)	281	375	552				
	取組内容	※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・食育フォーラムは、市の食育担当課(健康課)との共催により、前年まで実施していた市と財団の類似事業を統一して開催した。 ・前年の参加者アンケートを参考に、実施日を日曜日に設定した。(フォーラム) ・新学期直前の8月末から7月末に実施日を設定した。(フェスタ)						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・体験型イベントであるフェスタは3年目を迎えて定着しつつあり、児童生徒から大人まで幅広い年代層の参加を得ている。 ・講演会形式の「フォーラム」は広く一般市民を対象に給食と食育をテーマとして財団設立から5年間実施し、一定の評価、参加者を得たが、市民対象の講演会事業は市等でも数多く頻繁に行われていることから、給食を通じた食育事業の観点をより明確にし、対象者の検討を含めて新たな事業を計画する。						
二次評価	市と財団の類似事業の統合し、市と共催で開催したことや、前年の参加者アンケート結果を反映するなど、来場者増加等を図る工夫を評価する。一次評価のとおり、給食を通じた食育事業の観点をより明確にし、対象者の検討を含めて新たな事業の計画を進めていただきたい。							
② 財務	指標名	学校給食提供コストの前年度比減			目標値	平成25年度比減	実績値	512 円
	過去の実績	平成23年度	平成24年度	平成25年度	達成率	101.8%	達成状況	未実施・未達成・ <u>達成</u>
	(単位: 円)	528	527	521				
	取組内容	※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・契約等の見直しによる物件費の削減 ・適正な職員数の把握及び維持 ・市派遣職員の退職等に伴う財団職員への移行						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 前年決算対比で、派遣職員の減等による人件費の減少及び消耗品等の物件費は減少したが、消費税の増加により給食提供にかかる経費総額は前年度とほぼ同額となった。しかし児童・生徒数の増加による食数の増により、提供コストは減となっている。						
二次評価	税制改正や児童・生徒数の変化など、外的要因による影響は致し方ない。事業団として取り組める課題解決を引き続き着実に進めていただきたい。							
③ 内部	指標名	執行体制の簡素・効率化 (市派遣職員を財団固有職員への段階的な移行)			目標値	3人	実績値	2 人
	過去の実績	平成23年度	平成24年度	平成25年度	達成率	66.7%	達成状況	未実施・ <u>未達成</u> ・達成
	(単位: 人)	3	2	3				
	取組内容	※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・定年退職、任用替えなどを期に段階的に市派遣職員数を削減し、財団固有職員へ移行している。経験を積んでいる市職の施設の調理責任者、指導者(技能長・技能主任)の不足が生じることとなったため、財団の昇任制度を制定して固有職員の主任職の登用を行った。本年度は2つの単独校で技能主任として配置を始めた。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・採用後4、5年の職員を施設の調理現場の責任者にしており、該当施設の状況を常に把握し、また、技能主任としての業務能力の向上のための教育・指導が必要となる。 ・現在、桜堤調理場で技能長が欠けており、来年度には北町の技能長が退職し調理の係長職がすべてなくなることから、現場の指導体制について検討が必要である。						
二次評価	計画的な市職員の派遣解除とともに固有職員の人材育成を進め、給食の質と安全の確保に努めていただきたい。							